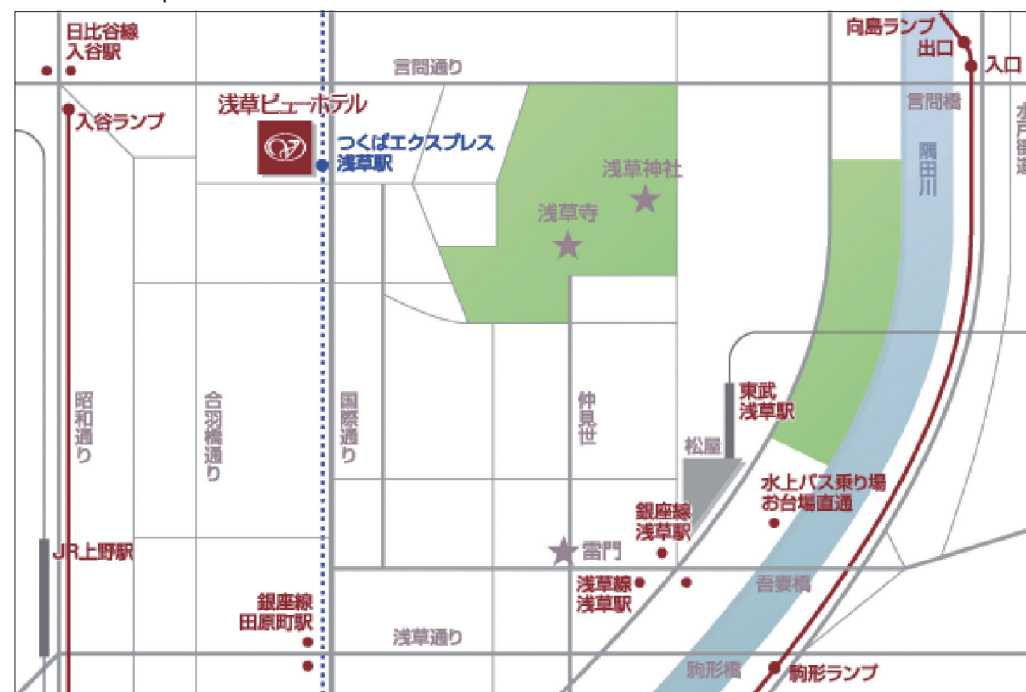


Access Map



■大会会場

浅草ビューホテル 飛翔の間

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 tel.03-3847-1111 fax.03-3842-2117

<http://www.viewhotels.co.jp/asakusa/>

■交通のご案内

○電車・バスにて

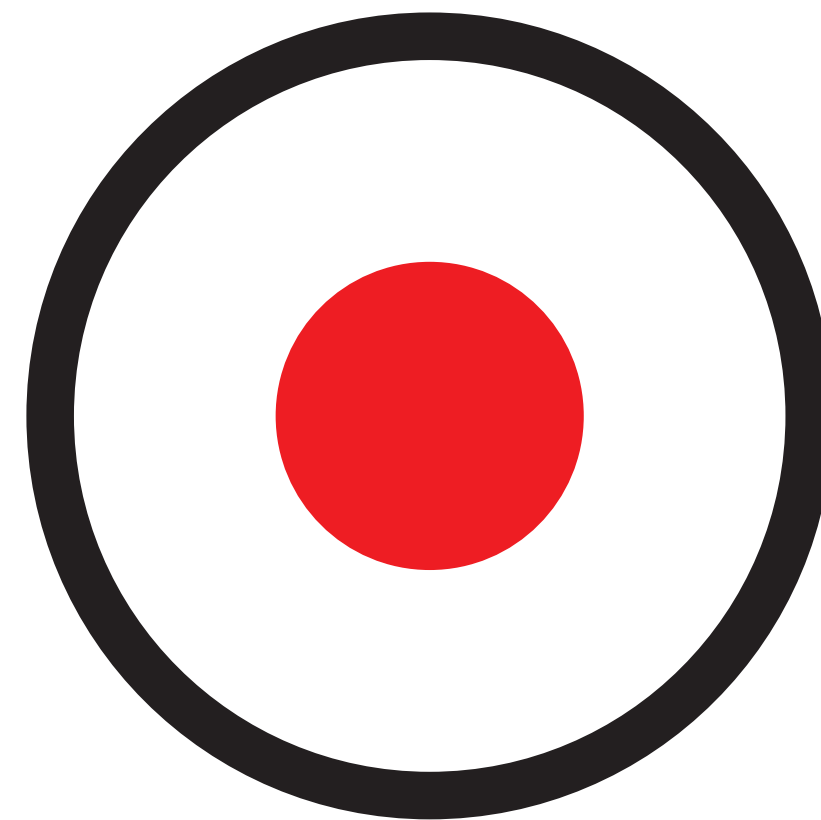
つくばエクスプレス「浅草」駅 直結、東京外口銀座線「田原町」駅 徒歩7分、
都営浅草線「都営浅草」駅 徒歩約10分、JR「上野」駅 タクシー約5分

○お車にて

首都高速6号線「駒形ランプ」、首都高速1号線「上野ランプ」、首都高速1号線「入谷ランプ」

○リムジンバスにて[飛行場とホテルを結ぶリムジンバスが運行しています]

<http://www.viewhotels.co.jp/asakusa/access/index.html> (ホテル初要予約・空港発先着順)



14th WORLD PIPE SMOKING CHAMPIONSHIP ASAKUSA TOKYO JAPAN 2018

第14回 世界パイプスモーキング選手権大会
平成30年10月28日(日) 会場:浅草ビューホテル
主催:日本パイプクラブ連盟 後援:日本たばこ産業株式会社



第14回 世界パイプスモーキング選手権大会

ごあいさつ

皆様には素晴らしいシーズンを迎え、パイプライフをお楽しみのこととお慶び申し上げます。

この10月の終わりには、第14回世界パイプスモーキング選手権大会を東京・浅草で開催いたします。

日本で世界大会を開くのは第3回、第7回につづいて、これで3回目となります。

回の大会は東京の浅草ビューホテルが会場です。

世界のパイプ愛好家が一堂に会し、同じパイプ、同じたばこで技を競うことにより、世界に煙を愛する者の輪が拡がり、

パイプを愉しむ方が増えることを期待しております。

今回の大会は世界大会の慣例に従って、前夜祭のガラディナーとスモーキングコンテストの2日にわたって開かれます。

また、コンテストはPCJ加盟クラブメンバーに限られます。

世界各地から参加されるパイプ仲間を心から温かく出迎え、款談し、パイプを片手に素晴らしい一時を過ごされることを期待しております。

日本パイプクラブ連盟 会長 梶浦 恭生

開催概要

平成30年10月27日(土)前夜祭(ガラディナー) 18時開始
10月28日(日)スモーキングコンテスト 13時開始

受 付 27日・前夜祭 13時より(海外参加者の登録を優先しますので、国内参加者は16時以降に会場ください)
28日・コンテスト 11時より

会 場 浅草ビューホテル 飛翔の間(4F)

参加資格 コンテストの参加資格はPCJ加盟クラブ会員のみとします

参加定員 前夜祭300名、コンテスト350名(予定)

参加費用 前夜祭・コンテスト両日 18,000円
前夜祭のみ 8,000円
コンテストのみ 12,000円

入賞者表彰 個人戦1～6位、団体戦1～3位、レディース戦1～3位 ※コンテスト終了後の表彰式にはパーティはありません。

申込方法 別紙の参加申込用紙に記入し、下記にFAXにて送信、参加費をお振込みください。 ※氏名の英文表記をお忘れなくお願いします。

申 込 先
FAX 03-3465-3034(理事長・森谷周行)

連 絡 先
TEL 03-3465-3034(理事長・森谷周行)

振込先 三井住友銀行(店番669)幡ヶ谷支店
普通 6817689 ニホンパイプクラブレンメイリジチョウモリヤシユウコウ

【申込期限：平成 30年 8月 31日】

【ご注意】① 参加費用のお振込が期限までにない場合、申込を取り消されたものとします。
② 大会に参加されなかった場合でも、お振込済みの費用は返却できません。 ③ 大会エントリーの完了通知は特に致しませんので、当日開場受付でご確認ください。
④ 参加費用の振込手数料は申込者のご負担をお願いいたします。 ⑤ 参加費用領収書は特に発行せず、金融機関振込受領証で代えさせていただきます。

大会ルール

- 使用するパイプは、実行委員会支給のブライヤー製ピリヤード型のパイプとする。
- 使用するタンパーは、実行委員会から支給される木製のものとする。
- 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。改造改変してはならない。
- 使用するタバコは、実行委員会より支給され、分量は3g、種類は大会前に発表される。
- 使用するマッチは、実行委員会より支給される。
- タバコをほぐしたり、タンパーの灰を払ったり、マウスピースのジュースを出すために、A4サイズの紙が実行委員会より支給される。
- 支給された用具以外のものは使用してはならない。
- 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
- 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならない。
- タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
- 着火の際、マッチの使用は2本とする。
- 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
- タバコの火が消えた者は速やかに計時審判に申告し、その時間が記録される。
- 終了した者は立席し、別の場所に移動しなければならない。
- 火がついていることを確認するため、計時審判は煙を出すことを命令することができる。
- 灰等を灰皿に捨てることができるが、タバコを再びボウルの中に戻すことはできない。
- 競技中にマウスピースを外し、A4の紙の上に叩いてジュースを出すことができるものとする。ただし数秒とする。
- ボウルの上より口または鼻で火種を吹いてはならない。
- ボウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
- タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
- 参加者は、競技進行に関してアピールすることができる。
- パイプとタンパーが焦げた場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
- 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
- 参加者が公正でない行為を行った場合、失格とする。
- 最も長く吸ったものを優勝とする。
- 順位の審査は審判長が行う。
- 団体戦を併せて行うものとする。
- 団体とは、PCJ加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
- 団体優勝は、そのチーム上位3名の記録の合計による。
- 参加のうち、最も長く吸った女性を女性チャンピオンとする。
- 競技結果に異議のある場合、競技終了後15分以内にアピールができる。

大会使用煙草

飛鳥 Asuka

「飛鳥」は、1973年(昭和48年)3月に日本で発売され、パイプ愛好家に根強い人気を持つ日本オリジナルのブランドです。「厳選されたヴァージニア葉(黄色種)を主体に、ラタキア、キャベンディッシュをブレンドし、たばこ本来の完熟した「芳醇な香りとコク」をベースに、「ブランディ・ラム」のシットリとした上品な香りを乗せた本格的なイギリスタイプの逸品です。ブランド名は、華やかな「桃山時代」より遡り、日本最初の仏教文化が花開いた飛鳥文化から採り、落ち着いた伝統・本格派を象徴させたものです。

【製品解説：日本たばこアイメックス株式会社】



大会使用パイプ

古美加工(アンティーク加工)をした錫(スズ)製の竹の節をモチーフにしたリングを巻いたパイプです。

シェープはクラシックピリアード 全長152ミリ、ボウル内径21ミリ ボウルは黒色のシェルです。

【株式会社柘製作所】



連絡事務局



日本パイプクラブ連盟 理事長 森谷 周行

TEL/FAX:03-3465-3034 <http://www.pipeclub-jpn.org>

